

連結決算説明 2016年12月期第2四半期累計



(株)クボタ 取締役専務執行役員 企画本部長
木村 茂

2016年8月8日(月)



2016年12月期第2四半期累計連結決算概要

For Earth, For Life
Kubota

(億円)	2016年12月期 2Q累計	前年同一期間参考値 2015年1~6月(注)	増減		直近予想比増減	
	金額	金額	金額	%	金額	%
売上高	7,961	8,540	▲ 578	▲ 6.8	▲ 639	▲ 7.4
国内	2,822	2,953	▲ 131	▲ 4.4	▲ 148	▲ 5.0
海外	5,139	5,587	▲ 447	▲ 8.0	▲ 491	▲ 8.7
営業利益	13.3% 1,056	13.5% 1,153	▲ 97	▲ 8.4	▲ 64	▲ 5.7
当社株主に帰属する 四半期純利益	7.8% 623	9.2% 785	▲ 162	▲ 20.6	▲ 112	▲ 15.2

(億円)	2016年12月期 2Q末	2015年12月期末	増減	
	金額	金額	金額	%
総資産	23,513	25,329	▲ 1,816	▲ 7.2
株主資本	10,712	11,403	▲ 691	▲ 6.1

(注) 決算期を変更したため、組替え表示をおこなっております

事業セグメント別売上高

(億円)	2016年12月期 2Q累計	前年同一期間 参考値 (2015年1~6月)	増減	
			金額	%
機械	6,314	6,706	▲ 393	▲ 5.9
国内	1,434	1,512	▲ 78	▲ 5.2
海外	4,880	5,194	▲ 314	▲ 6.0
水・環境	1,499	1,680	▲ 182	▲ 10.8
国内	1,241	1,291	▲ 50	▲ 3.9
海外	257	389	▲ 132	▲ 33.8
その他	149	153	▲ 4	▲ 2.6
国内	147	150	▲ 2	▲ 1.7
海外	2	3	▲ 2	▲ 45.3
売上高合計	7,961	8,540	▲ 578	▲ 6.8
国内売上高	2,822	2,953	▲ 131	▲ 4.4
海外売上高	5,139	5,587	▲ 447	▲ 8.0

為替の影響(500億円)を除くと、機械海外は+3%の増。
海外売上全体は+1%の増

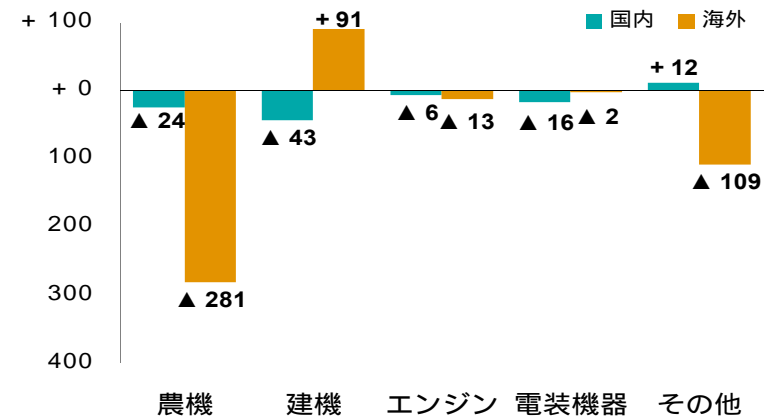
事業セグメント別売上高（対前年同一期間）

機械 393億円（国内：78 海外：314）

国内 ・前期の排ガス規制強化に伴う仮需の反動などにより農機・建機が減

海外 ・トラクタはタイの干ばつや北米の農業市場の低迷により減。
・作業機は中国の市場変化やベトナムの干ばつなどで減。
・建機は北米が旺盛な需要や新製品の貢献で大幅増

機械売上増減の内訳（億円）



水・環境 182億円（国内：50 海外：132）

国内 パイプはポンプや合成管が減。社会インフラも減。環境は増

海外 パイプは鉄管のカタール向け大型案件が一巡し大幅減

その他 4億円（国内：2 海外：2）

(億円)	2016年12月期 2Q累計		前年同一期間参考値 (2015年1~6月)		増減	
	金額	%	金額	%	金額	%
営業利益	1,056	13.3	1,153	13.5	▲ 97	▲ 8.4

営業利益 (97億円) の増減要因

1. 為替変動	米ドル(120円 112円)	15億円	} 120億円
	ユーロ(134円 125円)	20億円	
	他	85億円	
2. 原材料	機械(買入部品・CD)	+30億円	} +50億円
	水・環境(鉄スクラップ 他)	+20億円	
3. 人件費増減	売上原価	1億円	} 22億円
	販売費及び一般管理費	21億円	
4. インセンティブ率上昇			54億円
5. 特殊要因	決算期変更に伴う水・環境販売費繰延額の差異	+31億円	} +35億円
	中国/補助金停止対応費用(前年)	+4億円	
6. その他			+14億円

特殊要因を除いた営業利益

(左肩は利益率)

(億円)	2016年12月期2Q累計			前年同一期間参考値(2015年1~6月)			実績 営業利益 増減	修正後 営業利益 増減	売上高 増減
	実績	特殊要因	修正後 営業利益 = -	実績	特殊要因	修正後 営業利益 = -			
機械	16.1% 1,014	-	16.1% 1,014	16.4% 1,099	▲ 4	16.5% 1,103	▲ 85	▲ 89	▲ 393
水・環境	9.1% 137	11	8.4% 126	9.5% 159	▲ 21	10.7% 180	▲ 23	▲ 54	▲ 182
その他	12.5% 19	-	12.5% 19	13.0% 20	-	13.0% 20	▲ 1	▲ 1	▲ 4
全社/消去	▲ 114	-	▲ 114	▲ 126	-	▲ 126	+ 12	+ 12	
計	13.3% 1,056	11	13.1% 1,045	13.5% 1,153	▲ 25	13.8% 1,177	▲ 97	▲ 132	▲ 578

その他の収益（費用）

(億円)	2016年12月期 2Q累計	前年同一期間参考値 (2015年1～6月)	増減
	金額	金額	金額
その他の収益(費用)	▲ 85	20	▲ 104



(内訳)

金融収支	29	26	+ 3	
有価証券売却損益	9	13	▲ 4	
為替差損益	▲ 96	▲ 45	▲ 51	
その他	▲ 28	25	▲ 53	} → 102
デリバティブ評価損益	▲ 27	24	▲ 52	
その他雑損益	▲ 0	1	▲ 1	

税金等調整前純利益・純利益

(億円)	2016年12月期 2Q累計		前年同一期間 参考値 (2015年1～6月)		増減	
	金額	%	金額	%	金額	%
税金等調整前 四半期純利益	971	12.2	1,173	13.7	▲ 202	▲ 17.2
法人所得税 (実効税率)	307		335		+ 27	
	(31.6%)		(28.5%)			
持分法による投資損益	8		7		+ 1	
四半期純利益	671	8.4	845	9.9	▲ 173	▲ 20.5
非支配持分帰属損益(控除)	48		60		+ 11	
当社株主に帰属する 四半期純利益	623	7.8	785	9.2	▲ 162	▲ 20.6

(円)		2016年12月期	2015年12月期 (2015年4～12月、9ヶ月)	増減
1株当り配当	(中間)	14 円	14 円	±0 円
	(期末)	(未定)	14 円	-
	(通期)	(未定)	28 円	-

配当性向目標 30%

貸借対照表（資産）

（億円）	2016年12月期 2Q末	2015年12月期末	増減	為替を除く 増減
流動資産	13,976	14,908	▲ 932	
現金及び預金	1,769	1,463	+ 307	
受取債権	5,481	6,276	▲ 795	▲ 260
短期金融債権	2,015	2,241	▲ 226	
たな卸資産	3,306	3,564	▲ 259	+ 130
その他の流動資産	1,404	1,364	+ 40	
投資及び長期金融債権	5,745	6,485	▲ 741	
長期金融債権	4,339	4,825	▲ 486	
その他	1,406	1,661	▲ 255	
有形固定資産	2,743	2,859	▲ 116	
その他	1,049	1,077	▲ 28	
資産合計	23,513	25,329	▲ 1,816	
金融債権 計	6,354	7,065	▲ 712	+ 290

<ご参考> 海外子会社期末日レート

（円）

米ドル	103	121	▲ 18
ユーロ	114	132	▲ 18

貸借対照表（負債）

（億円）	2016年12月期 2Q末	2015年12月期末	増減
流動負債	7,640	8,079	▲ 439
短期借入金	1,884	1,862	+ 22
営業支払債務	2,170	2,603	▲ 433
一年内長期債務	1,574	1,581	▲ 8
その他（短期）	2,012	2,032	▲ 20
固定負債	4,523	5,065	▲ 541
長期債務	3,823	4,244	▲ 421
未払年金等	112	121	▲ 10
その他（長期）	588	699	▲ 111
負債合計	12,163	13,144	▲ 981
有利子負債	7,280	7,687	▲ 407
DEレシオ（ネット）	0.51	0.55	▲ 0.03
金融を除くDEレシオ（ネット）	▲ 0.03	▲ 0.03	± 0.00

為替を除く
増減

+ 540

貸借対照表（純資産）

（億円）	2016年12月期 2Q末	2015年12月期末	増減
株主資本	10,712	11,403	▲ 691
資本金	841	841	-
資本剰余金	849	878	▲ 29
利益準備金	195	195	-
その他の剰余金	9,147	8,698	+ 449
その他の包括損益累計額	▲ 297	793	▲ 1,090
外貨換算調整勘定	▲ 417	501	▲ 918
有価証券未実現損益	297	470	▲ 173
年金負債調整額	▲ 177	▲ 178	+ 0
自己株式	▲ 22	▲ 2	▲ 20
非支配持分	637	782	▲ 145
純資産合計	11,350	12,186	▲ 836
株主資本比率	45.6%	45.0%	+ 0.6P

キャッシュ・フロー計算書

For Earth, For Life
Kubota

(億円)	2016年12月期 2Q累計	前年同一期間 参考値 (2015年1~6月)	増減
営業活動による純キャッシュ・フロー	927	1,118	▲ 190
投資活動による純キャッシュ・フロー	▲ 661	▲ 539	▲ 122
固定資産の購入	▲ 240	▲ 208	▲ 31
その他	▲ 422	▲ 331	▲ 91
財務活動による純キャッシュ・フロー	183	▲ 510	+ 693
為替変動による現金及び現金同等物への影響	▲ 143	20	▲ 163
現金及び現金同等物の増減額	307	89	+ 218
フリーキャッシュ・フロー	688	909	▲ 222

金融事業の状況 <ご参考（非監査）>

For Earth, For Life
Kubota

貸借対照表

(億円)	2016年12月期2Q末		2015年12月期末	
	金融事業	金融事業を除く ベース	金融事業	金融事業を除く ベース
資産合計	8,002	16,218	8,852	17,216
現金及び預金	131	1,638	162	1,301
受取債権	372	5,129	341	5,942
金融債権	6,354	-	7,065	-
たな卸資産	-	3,306	-	3,564
有形固定資産	3	2,740	3	2,855
その他の資産	1,142	3,405	1,281	3,553
負債合計	6,904	5,812	7,709	6,077
有利子負債	6,222	1,333	6,985	991
その他の負債	682	4,480	724	5,086
純資産合計	1,098	10,406	1,143	11,139

損益計算書（金融事業）

(億円)	2016年12月期 2Q累計		前年同一期間 (2015年1-6月)		増減	
	金額	%	金額	%	金額	%
売上高	252		255		3	1.4
営業利益	105	41.6	107	42.0	2	2.3
当社株主に帰属する 四半期純利益	63	24.9	56	22.1	+6	+11.2

第2四半期までの
機械事業の動向

米国 建機は極めて好調。トラクタは、中小型市場での競争が一層激化

市場： 小型は景気の拡大や各社の強力な販売促進策を背景に拡大。中型は農産物価格の下落により減退。
住宅、道路、オフィスなどの建設需要は堅調

トラクタ市場小売台数伸長率（前年同期比）

		1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-6月	1-12月
2015年	0-40馬力	+ 1.2%	+ 5.8%	+ 10.7%	+ 14.4%	+ 4.4%	+ 8.0%
	40-120馬力	▲ 3.3%	▲ 3.0%	▲ 0.2%	▲ 14.5%	▲ 3.1%	▲ 5.4%
	0-120馬力	▲ 0.7%	+ 2.9%	+ 6.4%	+ 0.8%	+ 1.7%	+ 2.7%
2016年	0-40馬力	+ 26.1%	+ 7.1%	-	-	+ 12.7%	-
	40-120馬力	▲ 0.7%	▲ 4.3%	-	-	▲ 2.9%	-
	0-120馬力	+ 14.9%	+ 3.5%	-	-	+ 7.3%	-

出展：AEM (Association of Equipment Manufacturers)

0-8tバックホー市場小売台数伸長率（前年同期比）

		1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-6月	1-12月
2015年		+ 13.6%	+ 13.7%	+ 13.2%	+ 21.4%	+ 13.6%	+ 15.5%
2016年		+ 27.6%	+ 13.0%	-	-	+ 18.4%	-

出展：AEM (Association of Equipment Manufacturers)

クボタ（台数ベース）

トラクタ/小売

小型は増加するも競合他社の攻勢を受けシェアは低下。
中型は市場低迷と他社の攻勢により減

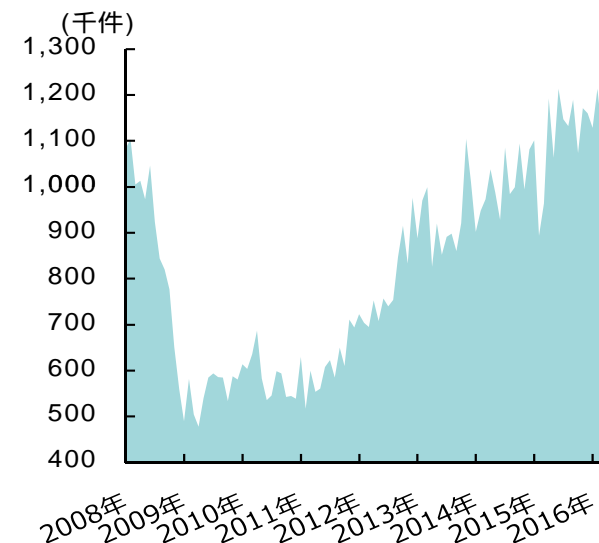
建機/小売

建設需要の拡大に加え、シェアの拡大により大きく
伸長。SSLの本格販売も寄与

エンジン/卸売

オイル・ガス市場の低迷やレンタル会社の投資抑制を受け
て溶接機やライトタワー向けなどが減

米国住宅着工件数（季節調整済・年率換算）



出展：米国国勢調査局（U.S. Census Bureau）

米国 Great Plains社（GP社）の買収を実施

買収の内容

米国統括会社（Kubota U.S.A., Inc.）によるGP社の全株式の取得
株式取得金額：約4.3億USドル
買収手続き完了日：2016年7月1日

GP社（米国の農用作業機器メーカー）の概要

事業内容：インプラメント（播種・耕起・草刈・砕土等）の製造販売

- ・GPブランド：大型畑作農機向け
 - 耕起・播種の豊富なラインナップ。ユーザーから幅広い支持
- ・Land Pride（LP）ブランド：中小型トラクタ向け
 - 草刈・砕土・除雪などの製品でクボタのトラクタ販売に寄与（2007年よりクボタの米国販売会社と提携）

本社所在地：カンザス州サライナ市

設立年：1976年

従業員数：約1,400名（2015年12月）

ディーラー：GPブランド - 約1,000店 LPブランド - 約1,600店

拠 点：カンザス州の8都市に拠点（本社・製造・研究開発）を有する

欧州

農業市場の低迷は続くも、景気回復やフランスの投資促進法などを背景にトラクタ・建機・エンジンの販売が総じて好調

市場： 建機・エンジンは、堅調な住宅市場や緩やかな景気回復を背景に堅調。小型トラクタは住宅市場が拡大するも緊縮財政の影響により前年並み。農用市場（中・大型トラクタやインプルメント）は生乳・穀物価格の下落やロシアへの禁輸、東欧での補助金の支給遅れなどにより低迷が続く

クボタ（台数ベース）

トラクタ/小売

トルコでの拡販やスペインの市場回復等により増。大型トラクタの本格販売開始も寄与

インプルメント/卸売

農産物価格低迷やロシアへの禁輸などに伴う農業市場の悪化が継続し減

建機/小売

フランスは投資促進法の効果などにより昨年の低迷から急回復し、ドイツやイタリアなども景気回復により拡大。英国は昨年までのレンタル会社の積極投資が一巡し減

エンジン/卸売

堅調な市況が継続し、冷凍機、建産機向けなどが堅調に推移

タイ

上半期は干ばつの影響で低迷。5月より雨季に入り、足下では順調な降雨を受けて需要が回復傾向

市場： 取水制限による稲作の低迷に加え、畑作市場も水不足による作物の生育不良を受けて低迷。周辺国では引き続き機械化が進展し市場は拡大

クボタ（台数ベース）

トラクタ・コンバイン
小売

水不足の影響と作物価格の低迷を受けて減

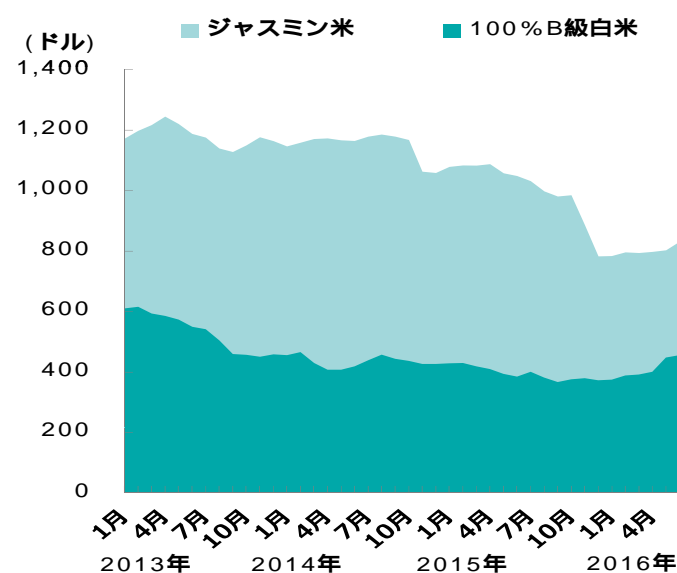
建機/小売

不動産建設市場は低迷するも、公共投資の増加により微増

周辺国向け/卸売

トラクタ・コンバインは機械化の進展により引き続き増。耕耘機・エンジンはカンボジアの干ばつにより減少が続くも、ミャンマーの回復などで改善傾向

タイ米輸出価格推移 ドル/トン



出典：米国農務省、タイ米輸出協会

中国

中央政府の補助金は2015年と同水準を維持する見込み

市場： 農機市場は高水準の農機補助金を背景に堅調。建機市場は排ガス規制強化による駆け込みが発生するも、その後の反動減により低迷が続く

中国 中央政府農機購入補助金推移

		2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年
補助金(億元)	第1次	-	-	-	-	110	130	200	170	210	228
	年間計	20	40	130	155	175	215	218	238	238	未公表

クボタ（台数ベース）

トラクタ/小売

昨年投入した現地製のトラクタが好調を維持

コンバイン/小売

需要がより高処理量の製品へ移行し、従来製品の販売は減。需要の変化を受け、5月からは高処理量機種の出荷を開始

田植機/小売

機械化の進展等を背景に、歩行型・乗用型ともに2桁増。エンジンの排ガス認証遅れに伴いガソリンモデルの販売を促進

建機/小売

景気減速に伴う市場の低迷やエンジンの排ガス認証遅れにより大幅減

日本

エンジンの排ガス規制強化による仮需の反動などで
農機・建機・エンジンの各機種とも低調

市場：農機は、トラクタ・コンバイン・田植機共に中小型を中心に低迷。
高齡化の影響も継続し、2016年の農業就業人口は200万人を割り込んだ。
建機は、エンジン排ガス規制による仮需の反動によりレンタル市場が大幅に縮小

クボタ（金額ベース）

農機/小売

トラクタは排ガス規制による仮需の反動などにより減。コンバイン・田植機は市場縮小をシェアの拡大で補い増

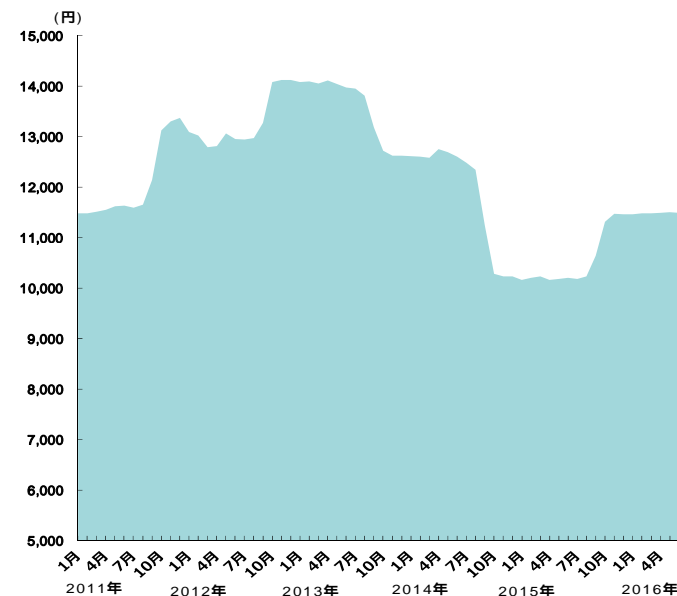
建機/小売

主力のレンタル向けでエンジン排ガス規制による仮需の反動減の影響が大きく減

エンジン/卸売

国内向けは排ガス規制による仮需の反動により、輸出向けは円高や原油安の影響により減

日本米の生産者価格推移 円/60kg



出典：農林水産省「農業物価統計調査」

業績予想

2016年12月期業績予想

For Earth, For Life
Kubota

(億円)	2016年12月期	前年同一期間	増減		2016年12月期
	(予想)	参考値			(直近予想)
	金額	(2015年1~12月、実績)	金額	%	金額
売上高	16,600	16,886	▲ 286	▲ 1.7	17,100
国内	5,720	5,803	▲ 83	▲ 1.4	5,850
海外	10,880	11,083	▲ 203	▲ 1.8	11,250
営業利益	12.0% 2,000	13.2% 2,229	▲ 229	▲ 10.3	13.2% 2,250
その他の収益(費用)	▲ 50	11	▲ 61	-	20
税金等調整前 当期純利益	11.7% 1,950	13.3% 2,240	▲ 290	▲ 13.0	13.3% 2,270
当社株主に帰属する 当期純利益	7.7% 1,280	8.8% 1,494	▲ 214	▲ 14.3	8.8% 1,500

為替の影響を除くと、機械海外は+11%の増。
海外売上全体は+10%の増

事業セグメント別売上高予想

For Earth, For Life
Kubota

(億円)	2016年12月期 (予想)	前年同一期間参考値 (2015年1~12月、 実績)	増減		2016年12月期 (直近予想)	増減	
			金額	%		金額	%
機械	13,150	13,408	▲ 258	▲ 1.9	13,550	▲ 400	▲ 3.0
国内	2,940	3,027	▲ 87	▲ 2.9	3,020	▲ 80	▲ 2.6
海外	10,210	10,381	▲ 171	▲ 1.6	10,530	▲ 320	▲ 3.0
水・環境	3,150	3,183	▲ 33	▲ 1.0	3,250	▲ 100	▲ 3.1
国内	2,485	2,487	▲ 2	▲ 0.1	2,530	▲ 45	▲ 1.8
海外	665	696	▲ 31	▲ 4.5	720	▲ 55	▲ 7.6
その他	300	295	+ 5	+ 1.7	300	-	-
国内	295	289	+ 6	+ 2.1	300	▲ 5	▲ 1.7
海外	5	6	▲ 1	▲ 16.7	-	+ 5	-
売上高合計	16,600	16,886	▲ 286	▲ 1.7	17,100	▲ 500	▲ 2.9
国内売上高	5,720	5,803	▲ 83	▲ 1.4	5,850	▲ 130	▲ 2.2
海外売上高	10,880	11,083	▲ 203	▲ 1.8	11,250	▲ 370	▲ 3.3

営業利益予想

(億円)	2016年12月期 (予想)		前年同一期間参考値 (2015年1~12月、 実績)		増減	
	金額	%	金額	%	金額	%
営業利益	2,000	12.0	2,229	13.2	▲ 229	▲ 10.3

営業利益 (229億円) の増減要因

1. 為替変動	米ドル(121円 108円) ユーロ(134円 120円) 他	160億円 60億円 150億円	}	370億円		
2. 原材料	機械(買入部品・CD) 水・環境(鉄スクラップ 他)	+50億円 +40億円				
3. 人件費増減	売上原価 販売費及び一般管理費	20億円 35億円	}	55億円		
4. インセンティブ率上昇						
5. 特殊要因	国内/遊休土地減損(前年) 国内/自販機事業用資産減損(前年) 決算期変更に伴う水・環境販売費繰延額の差異 中国/補助金停止対応費用(前年)	+19億円 +14億円 +34億円 +4億円	}	+71億円		
6. その他						
						+105億円

特殊要因を除いた営業利益

(左肩は利益率)

(億円)	2016年12月期(予想)			前年同一期間参考値 (2015年1~12月、実績)			予想 営業利益 増減	修正後 営業利益 増減	売上高 増減
	予想	特殊要因	修正後 営業利益 = -	実績	特殊要因	修正後 営業利益 = -			
機械	14.8% 1,940	-	14.8% 1,940	16.5% 2,216	▲ 18	16.7% 2,234	▲ 276	▲ 294	▲ 258
水・環境	8.7% 275	-	8.7% 275	8.0% 256	▲ 34	9.1% 290	+ 19	▲ 15	▲ 33
その他	11.7% 35	-	11.7% 35	10.8% 32	-	10.8% 32	+ 3	+ 3	+ 5
全社/消去	▲ 250	-	▲ 250	▲ 275	▲ 19	▲ 256	+ 25	+ 6	
計	12.0% 2,000	-	12.0% 2,000	13.2% 2,229	▲ 71	13.6% 2,299	▲ 229	▲ 299	▲ 286

想定為替レート及び設備投資等

為替レート

		2016年12月期(予想)			2015年12月期			
		今回見直し	直近予想	前年 同一期間	(9ヶ月、実績)	前年 同一期間		
円/米ドル	上期	1-6月	112	113	120	4-9月	122	103
	下期	7-12月	105	110	122	10-12月	122	115
	年間	1-12月	108	111	121	4-12月	122	107
円/ユーロ	上期	1-6月	125	124	134	4-9月	135	139
	下期	7-12月	115	120	134	10-12月	133	143
	年間	1-12月	120	122	134	4-12月	134	140

設備投資・減価償却費・研究開発費

(億円)

設備投資	710	710	539	353	318
減価償却費	490	490	414	312	281
研究開発費	420	440	394	296	298

本資料で記述されている業績予想ならびに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。



ご清聴ありがとうございました。

For Earth, For Life
Kubota

